

【子音の同化】フランス語でFacebookを「フェイズブック」と発音する、深い理由



突然ですが、フランス語で Facebook をどう発音するかご存知でしょうか？

誰もが知っているこのSNS、英語でも日本語でも「フェイスブック」と発音します。けれどフランス人と喋っていると、「フェイズブック」と発音しているように聞こえます。いえ、実際に「ズ」[z]と発音しているのです。Facebook は英語由来の単語ですが、こうなる理由はフランス語の発音のルールから説明できます。

あまり知られていないかもしれませんが、フランス語には**子音の「同化 (assimilation)」**と呼ばれる現象が存在します。Facebook が [f jzbuʁ] と発音されるのはこの「同化」が原因。

みなさんが

不思議に思っている他

の多くの発音変化も、これで説明できることが多いのです。では早速みてみましょう。

無声音と有声音がカギ

今度は dix-neuf heures を発音してみてください。

[diznøvøe] となりますよね。初級の段階で自然に覚えてしまい、あまり疑問に思ったことはないかもしれませんが、それぞれ単体では dix [dis]、neuf [nøf]。どうして x [z]、f [v] と発音されるのでしょうか？

これも「同化」現象で理解できますが、このときに欠かせないのが**有声音と無声音**の区別です。これは簡単に言ってしまえば**日本語の「濁るか濁らないか」と同じ**です。ただ「ぱ行」は無声音ですので気をつけてください。

より正確に言うと、**有声音**はその音を発するときに声帯が震えます。ためしに喉元に手をあてて、[z]や[v]を発音してみてください。喉仏のあたりが震動するのがわかると思います。これは声帯が震えているからで、人はこうすることで声を出しています。そして[z]や[v]などは声帯を震わせないと出せない音なので、「有声音」と呼ばれます。また、母音はすべて有声音です。

対して**無声音**は、声帯を震わせなくても出せる音です。[s] や [f] の音を、また喉に手をあてながら軽く発音してみてください。声帯は動かないまま、ただ空気が通り過ぎてゆく様子が見えると思います。声帯が震えないということは声が出ていないということなので、[s] や [f] などの音を「無声音」と呼びます。

はさまれると変わる理由

話を dix-neuf heures に戻すと、仮にそれぞれを単独での発音の通りつなげて発音すると [disnøfœ] となります。このとき [s] と [f] は無声音ですが、その前後に着目すると、[isn]、[øfœ] となっているのがわかります。前述の通り母音は有声音で、また、[s] の後の [n] も「鼻音」と呼ばれる有声音です。つまり [s] も [f] も、有声音にはさまれることになるのです。

よく知られている通り、フランス語にはアクセントがありません。抑揚がなく、平坦に音が並べ

られるフランス語では極力、**有声/無声の切り替えを最小限に**しようという力学がはたらきます。これは声帯の過度なオン/オフを控えるという省エネ的な発想です。

よって、有声のペアを持つ無声音 ([s], [], [f], [p], [t], [k]) が有声音 (母音または有声音子音) にはさまれた場合、つづりに反して有声音 ([z], [], [v], [b], [d], [g]) で発音されます。両隣の有声音に “合わせる” ので、この現象を「同化」と呼ぶのです。

まるでオセロのように...

アルファベ s は「母音にはさまれると [z] と濁って発音される」という規則がありましたよね。これも「同化」の一種です。たとえば saison [s z] という単語は、一つ目の s はそのまま無声音ですが、真ん中の s は両隣が母音 (有声音) なので、同化して [z] と濁ります。

これをわかりやすくオセロにたとえると、以下のようになります。

[s s] ○ ○ [s z] ○

もともと白 (無声音) だった三つ目の石が、両隣の黒い石によってひっくり返され黒 (有声音) になり、そのおかげでせわしなく白黒 (声帯のスイッチ) を切り替えなくて済むのですね。

Facebook [f jzbu k] では以下のようになります。

[f j s b u k] ○ ○ ○ [f j z b u k] ○ ○

こうして見てみると、[s] が [z] と濁って発音されるのは「両側が母音のとき」だけでなく、有声音子音も含め「**両側が有声音のとき**」と覚えた方がよさそうですね。

今回は「absent をアブサンと発音する理由」です

ここまで、「無声音から有声音への同化」を見てきました。しかしこれには逆バージョン「有聲

音から無声音への同化」もあり、頻度としてはそちらの方がしょっちゅう起こります。これについては後半「子音の同化(2)」でお話したいと思うので、楽しみに！

執筆 アンサンブル講師 [Hibiki](#)



オンラインフランス語学校
ENSEMBLE EN FRANÇAIS
アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

